

わがまち再発見

令和7年10月4日(土) 窪田コミュニティセンター



戦国に生きた武將たちと題し、中世戦国時代に文献に残っていることを考察し説明していただきました。



石見銀山争奪を巡る、尼子、毛利、大内の勢力から、伊秩城、高櫓城の攻防にまつわるお話を時系列に講演されました。



窪田を代表する伊秩城跡を視察しました。尼子方の前線基地として奮戦があったようです。



高櫓城の解説を目田森林公園で受けました。毛利軍の要塞として尼子再興軍との激戦を制し、守り抜きました。



出雲地方で最も古い歴史をもつ神社の一つ多倍神社を訪れました。高櫓城の守り神、宇佐八幡も合祀されています。



バスの中から吉栗山城についても解説いただきました。伊秩城とともに毛利軍と戦いましたが、ともに落城しました。